

2020年8月12日

学生のみなさま
保護者のみなさま

後期授業の実施方針について

高崎商科大学
高崎商科大学短期大学部
学長 淑上 勇次郎

平素より本学の教育、研究活動にご理解をいただきましてありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、前期中はほぼ遠隔での授業実施となりました。従来とは異なる環境下での学修であり、多大なご負担とご不便をお掛けしまして申し訳ございませんでした。

さて、群馬県は依然警戒度「1」を維持しており、これを解除する気配がありません。日本全国でみますと、一時収束を見せた新型コロナウイルス感染症は再度拡大を見せており、東京都や大都市を中心に各地に拡散されています。未だ予断を許さない状況が続いていると言え、引き続き警戒をしながらの授業実施が必要であると考えております。

みなさまが学びを継続できる環境を提供することは本学の使命であると考えております。そのため、2020年度の後期については、前期と同様に、引き続き全授業において遠隔授業を実施することといたします。ただし、社会全体の感染状況や群馬県の警戒度、近隣都県の状況を注視しつつ、対面授業の可能性を検討してまいります。

後期授業実施の方針を以下に示しますので、前期に配付させていただいております、「遠隔授業カントンGuide2020（学生用）」等を参考としながら、後期授業の準備を進めていただければと思います。

【後期授業実施の方針】

- ・原則として全ての授業科目（15コマ分）を遠隔により実施する
- ・群馬県の警戒度および近隣都県を含んだ感染状況を注視しつつ、必要に応じて対面での授業実施を検討する

学生のみなさまには、引き続き遠隔での学修を強いることになり、ご負担をお掛けすることになりますが、みなさまの安全を第一に考えた結果とご理解いただければありがたいです。本学はどのような状況下であろうと、教育の機会を継続して提供することが使命であります。みなさまと共にこの苦境を乗り越えてまいりたいと強く考えております。

以上